



岸和田市立太田小学校 校長室だより

「日日の善行」(ひびのぜんこう)

めざす学校像 だれもが主役になれる学校



校長
山下善久

令和2年7月1日

今月より「日日の善行」というタイトルで校長室だよりを出させていただきます。このタイトルには、子どもたちにどんな小さなことでもいいので、毎日の生活の中で、自分からすすんでよいこと(善行)をしてもらいたいという思いを込めております。そして学校の教育活動において思うことや保護者の皆様・地域の皆様に伝えたいことなどを書き綴ってまいりますので、よろしくお願いいたします。

学校の授業が全面的に再開して2週間が経ちました。コロナウィルス対策による長い休みが続いたため、子どもたちは、まだ生活のリズムを取り戻せていないかもしれません。早く普段の生活リズムに戻れるように、学校では指導を行ってまいります。

「ゆめへのトライ・令和2年」のご案内

子どもたちのゆめをふくらませ、そのゆめを実現することで、子どもたちに達成感を感じさせることを目的とした「ゆめへのトライ・令和2年」と名付けた取組みをおこないます。取組みのながれは以下のとおりです。

- ① 児童全員にそれぞれの今年のゆめを記入するエントリーシートをくばる。
(すでに休業期間中に、課題等といっしょに配布いたしました。)
- ② 子どもたちは、そのエントリーシートに自分の「年間目標(今年のゆめ)」を記入する。
- ③ 自分のゆめを実現するために、子どもたちそれぞれが努力し、今年度中にゆめの実現をめざす。
- ④ ゆめが実現できた子どもは、保護者の方からゆめの実現を認定するサインを、エントリーシートに記入してもらう。
- ⑤ 保護者の方にサインを記入してもらったエントリーシートを学級担任にわたして、校長に届けてもらう。
- ⑥ 校長は、ゆめを実現できた子どもに表彰状を授与し、その努力をほめて祝福する。

このような流れで行います。このあと表彰された子どもの名前を校長室前に掲示いたします。しめきりは来年の令和3年3月22日(月)[6年生は3月15日(月)]までです。

保護者の皆様には子どもたちが「年間目標(今年のゆめ)」をきめるときに、アドバイスをねがいます。子どもたちにはどんなゆめをエントリーしてもいいと伝えていますが、すぐ簡単に達成できてしまうゆめや、逆に来年の春まででは達成できないような壮大なゆめは、この取組みにはむいていません。ぜひ1年間で達成できるようなゆめをエントリーできるよう、お声がけをよろしくお願いいたします。

また、子どもたちが自分のゆめが実現できたかどうかの判断も、保護者の皆様をお願いしております。子どもたちが自分のゆめを実現するためにどんな工夫をしたらよいかを、ご家庭でアドバイスしていただければと存じます。

努力して自分のゆめを実現できた子どもを、一人でも多く表彰してあげたいと思いますので、保護者の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。